

令和4年度 アンケート集計結果のご報告

平素は、当協議会の介護保険事業をご利用いただきありがとうございます。

さて、この度は利用者アンケートにご協力いただきありがとうございました。集計結果のご報告をさせていただきます。皆様からの貴重なご意見をもとに、職員一同更なるサービスの向上に努めますので、今後ともよろしく願いいたします。

【実施期間】

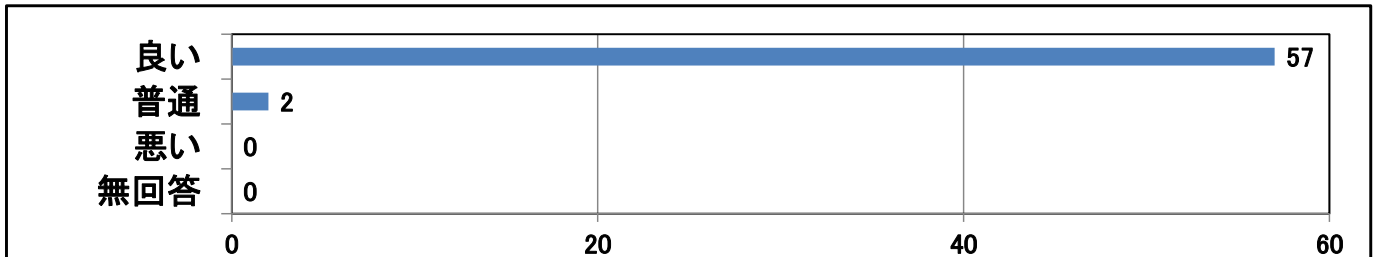
令和4年9月1日～10月31日

《 配布総数 》 62件

《 回収数 》 59件

《 回収率 》 95.2%

1. スタッフの態度や言葉遣いはいかがですか？

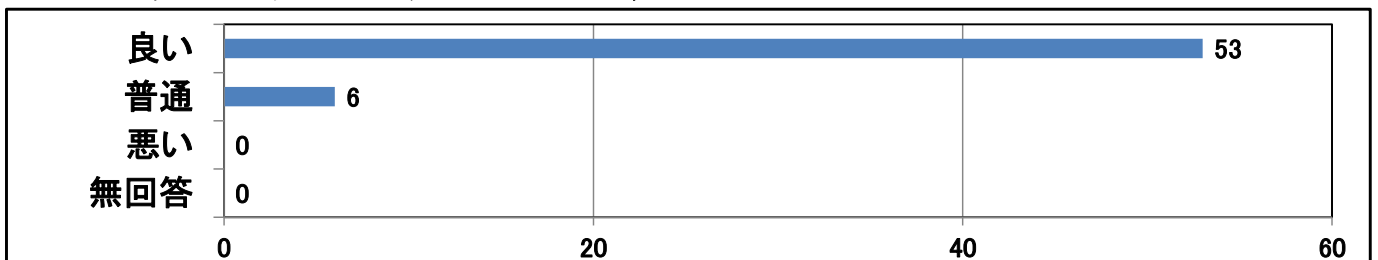


【ご意見】

(単位:人)

- 何でも話せて心がなごみます。
- けれんみなく(ごまかしなく)しゃべっている。

2. スタッフの身だしなみはいかがですか？

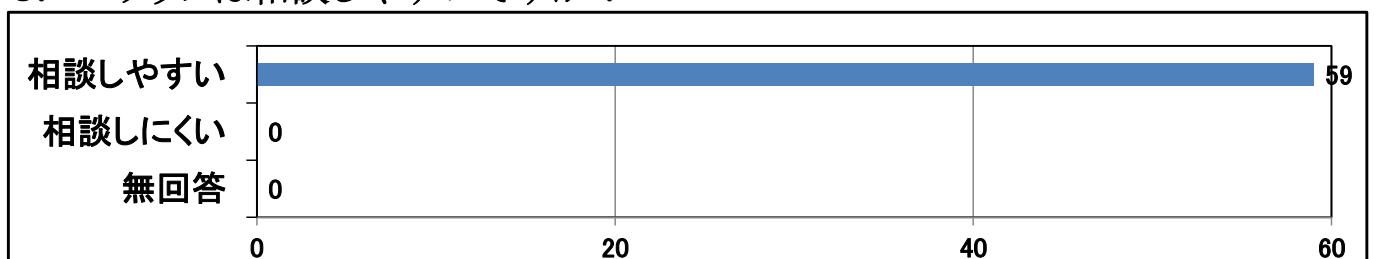


【ご意見】

(単位:人)

- いつもきれいです。見習いたいです、年には負けずに。

3. スタッフは相談しやすいですか？

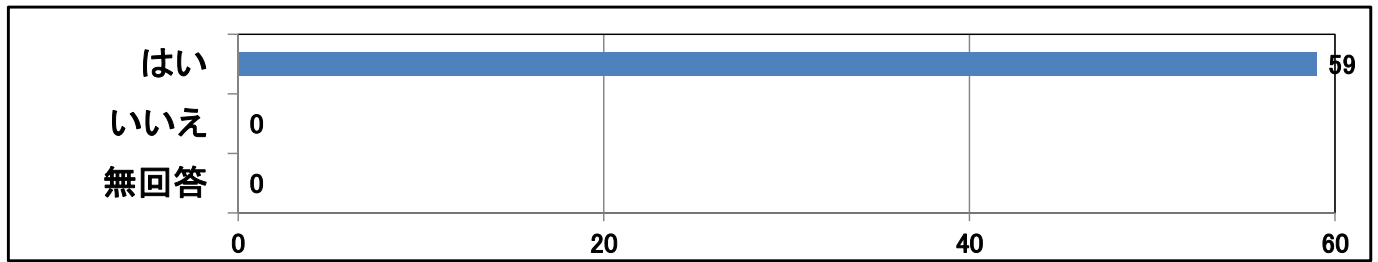


【ご意見】

(単位:人)

- 話をして、アドバイス、とっても嬉しいです。

4. サービスの内容には満足していますか

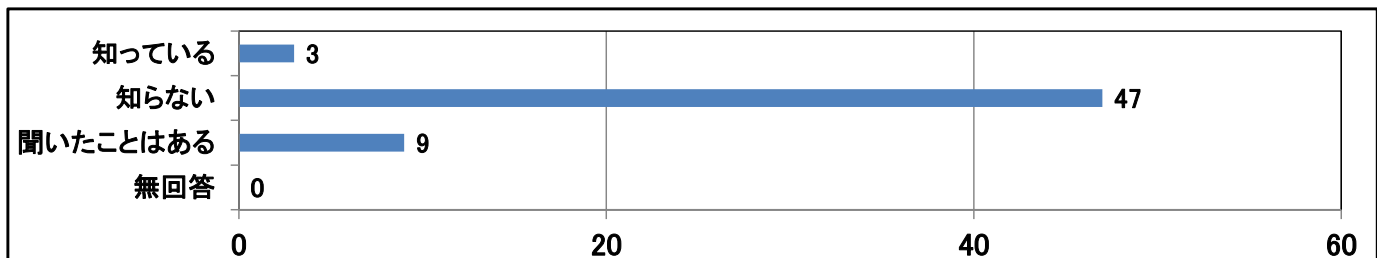


【ご意見】

(単位:人)

○いつもやさしく背中、足までさすって下さいます。いつも元気で居る事をありがたく思っています。

5. 自分らしく生きるために、将来の変化に備える「アドバンスケアプランニング」や「人生会議」という言葉をご存じですか？



(単位:人)

6. その他、ご意見やご希望がありましたら、お聞かせください。

○同じくこのままで居てください。いつもお世話になりありがとうございます。

○いつも丁寧にかかわって頂いています。ありがとうございます。

○来てもらえるだけで安堵します。

○5の項目が難しいです。

○質問にも丁寧に答えて頂けるし、頑張ろうという気持ちになってリハビリが楽しいです。

○皆様方にはいつもお世話頂き、毎日感謝の気持ちで一杯です。ありがとうございます。

○この度は転倒後痛みがありましたのですぐに相談させていただき対応していただくことができました。痛みも消失し、ありがたく思っております。

○生あるものは全て死を迎える。人それぞれの考えもあるが、それに向き合える話もしてあげたら！！

○家族の話も聞いてもらってとても親切です。

○よくしていただきありがとうございます。

皆様のご協力と温かいご意見、ご感想に感謝申し上げます。頂いたご意見を、サービス向上に繋げていけるように努めて参ります。今後ともよろしくお願いたします。



【アドバンスケアプランニング(ACP)、人生会議について】

命の危険が迫った状態になると、約70%の方が医療やケアなどを自分で決めたり、望みを人に伝えたりすることができなくなると言われています。

誰でも、いつでも、命にかかわる大きなケガや病気をする可能性があります。
自らが希望する医療やケアを受けるために、大切にしていることや望んでいること、どこでどのような医療やケアを望むかを自分自身で前もって考え、周囲の信頼できる人たちと話し合い、共有しておくことを人生会議(ACP:アドバンスケアプランニング)といいます。

人生会議に「いつから」ということはありません。
年齢や健康状態に問わず、まずは家族や友人などと話し合ってみましょう。

人生会議の手順(話し合いの進め方)

自分の思いに気づき、確認する

治療する際に大切にしたいことを考えてみましょう

例えば・・・「最期のときをどう生きたいか」

「どこで、どんな医療やケアを受けたいか」

家族や身近な人、医療・福祉など、ケアの担い手にその思いを伝える

思いをかなえるためには、どうしたらよいか考えて話しあう

「どのような治療方針があるか、選択肢があるか」

思いが変化するたび、繰り返し伝えて話しあう

人生会議は、何度行ってもよいものです

話しあった内容は記録として書き残し、周囲と共有する

気持ちの変化があれば、その都度話しあってみましょう。

また、今、決められないことや、考えたくないこともあると思います。

無理せず、あせらず、自分のペースで考えてみてください。

日ごろから考えたり、話しあったりしておくことで、もしものときにご自身の希望された決定につながります。



希望や思いは、時間の経過や健康状態によっても変化していくものです。
何度でも、繰り返し考え、話しあいましょう。

気になることや、話したい事などあればいつでもご相談ください。

